



2012-13

週報



パワー浜松ロータリークラブ事務局
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2
オークラアクティホテル浜松4307号室
Tel/Fax 053-452-0800

Email info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日
認証伝達式/2003年4月29日
スポンサークラブ/浜松中RC



RIテーマ「奉仕を通じて平和を」会長/田中作次(八潮RC)
2620地区のテーマ「クラブは自ら活性し、お互いのつながりを実感しながらロータリーを伸展させよう」
ガバナー/高野孫左エ門(甲府RC)

パワー浜松RCのテーマ「固く結ぼう心の絆、分かち合おう総ての仲間と」会長/小澤邦比呂

第477 回例会3月5日(火)AM7:30~8:30

オークラアクティホテル浜松4F平安の間 ■司会:野田みよ子・廣瀬隼人

■点鐘:小澤邦比呂 ■ロータリーソング;我等の生業

■ゲスト;青少年交換留学生 ルトガー マイヤーさん

出席

89名中62名69.66%
前回回修正出席率83.15%

会長挨拶

ロータリアンの皆さん、おはようございます。

本年も早くも3月になりました。桃の節句も過ぎまして、一部の地域では春一番が吹荒れたそうです。寒暖差が大きく体調を崩しやすい時期ですのでどうぞお体に気をつけてください。

『春一番』という言葉で想いだすのは、私の青春時代に流行ったキャンディーズの『春一番』という曲です。今日はオンステージはありませんが詩を紹介します。

『雪が溶けて川になって流れていきます 筆の子が恥ずかしげに顔を出します もうすぐ春ですね ちょっと気取ってみませんか 泣いてばかりたって幸せは来ないから重いコートを脱いで出かけませんか もうすぐ春ですね 恋をしてみませんか』

我々の人生の中はいつも春ばかりというわけにはいきません。冬の時代も冬の時期もあります。仕事・健康・家庭においても同様です。しかし必ず冬が過ぎれば春となります。人はいろいろな状況下で生活しています。この世に生まれるのは悩んだり、つらい目にあったりするためではなく、きっと楽しむため、喜びを分かち合うために生まれてくるのだと感じます。

人間は重いコートを着て中々冬から抜けられないままにいるかもしれません。しかし一歩勇気を出せば重いコートが脱げるかもしれません。このクラブが、そして例会がそんな人々の重いコートを脱がせてあげることができる状況であると素晴らしいことだと思います。

中々出席率が思わしくなく、先日のIMの席上でも高野ガバナーより指摘をいただきました。現在地区最低の出席率という状況です。重いコートが幾重にも重なっています。

どうぞ季節は冬から春になります。我々のクラブもそろそろ春を迎えられる状況になれば良いと思います。

新入会員入会式



新入会員の龍谷義行(りゅうやよしゆき)さん
株式会社総合広告 取締役 浜松支社長



幹事報告

- ①日置達也会員が2月1日付で退会されました。
- ②退会者の早期再入会を促進するためのフレンドシップ制度については廃止することになりました。
- ③3月14日開始の「クラブ研修リーダー勉強会」には10期11期の皆様の出席をお願いいたします。今回は2000円の補助金が出ることになりました。
- ④出席率の向上のために、出席部会と連動して退会勧告を含めた行動を行います。欠席された際のメークアップ実施にご協力願います。
- ⑤次週例会は会員選考部会の担当でホンダ・オブ・アメリカ元副社長 川村紀生様をお迎えし卓話をいただきます。

スマイル報告

安間孝明

NPO法人トータルケアセンターは、3月11日から20日まで、アクトプラザ2階で、被災地支援イベント「東北を忘れない」を開催します。被災した障害者施設や、企業の商品100万円程を殆ど定価で買い取り、定価で販売します。笑刻家、岩崎氏の作品の展示、20日には、アニメ映画の上映もあります。すべての売上の30%を陸前高田市に寄贈します。当クラブが後援して下さり感謝しています。社員さんや、お知り合いにチラシを配布して頂ける方は、帰りにお渡しいたします。ご協力よろしくお願い致します。

高木一浩

3月3日の青空例会で優勝しました。当日は天気も良く、絶好のゴルフ日和で、楽しくプレーさせて頂きました。皆さんも是非参加して楽しんで頂きたいと思います。ありがとうございました。

坂井光蔵

先日の日曜日、青空例会が行われました。素晴らしい天気と、素晴らしいメンバーと共にゴルフを楽しむことができました。スコアは、練習不足が表れました。来年はアシスタントガバナーを出します。IMを成功させる為にも5月の11RC親睦ゴルフにはたくさんのメンバーの参加をお待ちしております。

鈴木一広

3月3日(日)名古屋市で、東海4県剣道・居合道大会が開催されました。私も居合道大会にキャプテンとして参加、三勝全勝で、静岡県優勝に貢献する事ができました。静岡県チームは12年連続優勝です。

委員会報告

職業奉仕プロジェクト/鈴木孝尚PL

3/19の夜例会では東京江戸川RC上野操様より職業奉仕について卓話をいただきます。

財団プログラム部会/田淵邦彦部会長

ロータリー財団未来の夢計画に当クラブからも「ふるさと都田滝沢体験」を地区申請いたしました。

ゴルフ同好会/稲野清治

5月19日(日)に11RC親睦ゴルフ大会が開催されます。たくさんの参加をお願いします。



2012-13

第477回例会
3月5日(火)



パワー浜松ロータリークラブ事務局
〒430-7733 浜松市中区板屋町111-2
オークラアクティホテル浜松4307号室
Tel/Fax 053-452-0800
Email info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp
創立/2002年10月22日 RI承認/2002年11月27日
認証伝達式/2003年4月29日
スポンサークラブ/浜松中RC



「司法書士の目線で見たら、もめる相続」

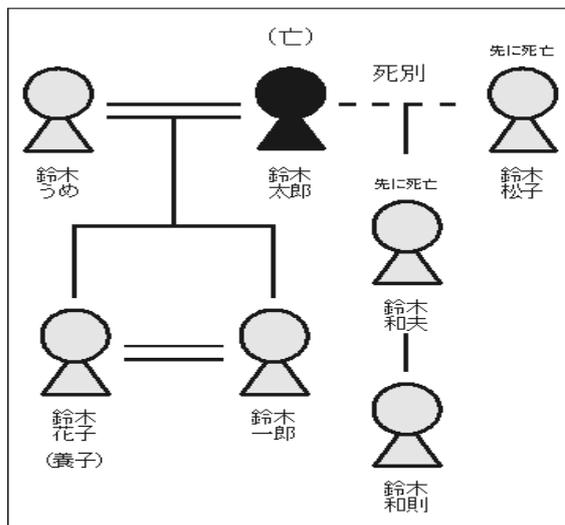
会計部会 内田 勝善 副部長卓話

下図を参考に相続について説明をさせていただいた。

1. 民法規定の相続分について

民法規定の相続分の比率は、概ねつぎのとおりである。

- 配偶者:子 → 1:1
- 配偶者:親 → 2:1
- 配偶者:兄弟 → 3:1



相続税は、原則として10か月以内に申告をしなくてはならないが、不動産の名義の変更手続には時間的な制限がない。しかしながら、名義の変更手続をせず、数世代前の状態で放置しておくことと相続人の数は膨大に膨れ上がり、相続財産の整理は困難を極めることとなるため、随時行う必要がある。

2. 遺産分割について

相続が発生した場合には、相続人には原則として前述のとおり相続権が発生する。しかし、負債を除き、相続人間の協議によりその相続割合を変更することが可能となる。例えば、特定の不動産を相続人の一人の単独名義とすることも可能である。ただし、単独名義とする遺産分割協議の成立させるためには、他の相続人の同意が必要となる。相続人が認知症となり意思表示不能・生存しているが音信不通・そもそも生存不明等の場合の様々な場合により協議が整わないこともあるため注意が必要である。なお、近い将来、相続税法の改正の可能性も視野に入れて遺産分割をすること及び生前に相続税対策をしておくことも重要である。

3. 遺言について

相続が発生した後に相続人間で紛争になることを避けるため、生前に遺言を検討することも必要である。代表的な遺言には、自筆証書遺言と公正証書遺言がある。自筆証書遺言は、文字通り自筆による遺言であるが、遺言者の死亡後に裁判所で検認手続きが必要となる煩わしさがある。更に内容等が客観的に不明確で問題となる場合もありうる。そこで、公正証書遺言をすることを提案する。遺言の内容をどのような内容にするか否かは各自の要望により異なるが、内容も非常にテクニカルな技法を用いて行うため、必要があれば相談していただきたい。

4. まとめ

上記の内容にて、30分の卓話をさせていただく機会を与えていただいた。私は、無駄な紛争を予防する観点等から、本件のような内容の講師を各所において積極的に務めているが、講義には、通常60分から90分程を要する。そこで、30分用の講義内容を考えたが、様々な理由により卓話時間が20分程となってしまった。能力不足から詳細については短時間では説明できなかったが、とりあえず相続について、まず、専門家に相談していただくように伝えることができたことはよかった。まだまだみなさんにお伝えしたいことがあり、今後にも備え切琢磨したいと反省する。